

# 緑陽

財団法人同友会 藤沢湘南台病院  
 藤沢訪問看護ステーション  
 介護老人保健施設藤沢ケアセンター  
 在宅介護支援センター  
 藤沢湘南台病院居宅介護支援センター  
 健康増進施設 ライフメディカルフィットネス  
 発行者 財団法人 同友会  
 〒252-0802 藤沢市高倉2345  
 TEL 0466-44-1451  
 URL : http://www.fj-shonandai.jp/  
 E-mail:shonandai@mvg.biglobe.ne.jp

## 10月より

# 回復期リハビリテーション病棟がオープンします



藤沢湘南台病院 医師 小泉 泰 裕

当院の回復期リハビリテーション

病棟責任者となりました小泉泰裕

です。私は、1986年3月に横浜市立

大学医学部を卒業し、2年間の研

修の後、第2外科学（現・消化器

病態外科学）教室に入局、各関連

病院で主に消化器外科・癌治療

学を中心に研鑽して参りました。

また、1990年から4年間は横浜市立

大学医学部大学院に在学、胃癌に

関する研究で博士号を取得しまし

た。このたび、本病院の鈴木紳一

郎院長のお計らいで本病院の回復

期リハビリテーション病棟責任者に

任じられました。若干、専門分野

とは離れておりますが、皆様のお役

に立てるよう努力して参ります所存

ですので、よろしくお願いいたしま

す。

〈回復期リハビリテーション病棟とは〉

回復期リハビリテーション病棟と

です。

### 〈目的と適応〉

この病棟では残存している機能

を最大限に活用してこの失われた

機能を補助し、以後の日常生活あ

るいは社会生活をなるべく早急に

自立できるようにするためにリハビ

リテーション中心の治療を行います。

日常生活に近い状態で、自立し

た生活のために、短期集中的に約

3ヶ月間でリハビリテーションを行っ

ていきます。このために病棟内には

リハビリテーションを行う専任のリ

ハビリテーション科スタッフを配置

し、病棟内施設もこれを目的とし

て作られています。

当病棟で治療可能な患者様は、

前にも述べました脳血管障害、下

肢・骨盤骨折の術後、廃用症候群

等の患者様ですが、これらの患者

様でもその全てに入院適応があると

は限りません。未だ、点滴等の急

性期治療が必要な方、意識障害が

大きい方、すでにベッド上での生活

が決定的な方などは、当病棟の目

的を考えますと残念ながら入院でき

ないこともあります。また、リハビ

リテーションを行っても失われた機

能そのものが発症以前の状態には

戻らないこと、リハビリテーション

は時間をかければよいというもの

はなく、修復がある一定の水準

（個人差はありますが）に達した後

は、それ以上の改善はあまり見込

めなくなるために短期集中（約3

ヶ月）で行うこともご理解ください。

### 〈最後に〉

現在では脳血管障害や思わぬ怪

我、病気治療の過程で日常生活に

支障を来したりする患者様が非常

に増加しています。これが原因で寝

たきりになったり、さらに、ご家族

にも介護等への経済的・肉体的は

勿論、精神的にも多大な負担が強

いられるようになってまいりました。

私たちは、患者様自身のみでなく

患者様ご家族のご負担も可能な限

り軽減できるようにと、少しでも早

く患者様に自立した日常生活に戻っ

ていただきたいという思いからこの

病棟を開設いたしました。私たちの

意をおくみとり頂き、ご協力をお願

いすると同時に問題点や改善点が

ございましたら、積極的にご指導・

ご鞭撻頂ければ幸いです存じ上げます。

## 回復期リハビリテーション病棟でのチーム支援を目指して

回復期リハビリテーション病棟看護師長 水谷 眞美子

念願の回復期リハ病棟が開設し、ほっとすると同時に、その役割の大きさを考えますと気が引き締まる思いでいっぱいです。

リハビリテーションという言葉は「機能回復訓練」と捉えていらっしゃる方もまだ多いかと思いますが、本来の意味合いは、障害を持ったために生活に支障が生じた方の「人間らしく生きる権利の回復」と言われています。すなわち、それは「新しい生活を造る」とも言えるのではないのでしょうか。たとえば、病気によって身体に麻痺が残った場合、その麻痺の程度を軽くする事だけではなく、たとえ麻痺が残った状態であっても、その方らしい尊厳のある生活を送って頂きたい、という事が回復期リハビリテーション病棟開設への願いでした。



回復期リハ病棟の大きな特徴は、セラピストによる訓練室での訓練だけがリハビリなのではなく、病棟における日常生活動作（ADL）訓練（食事や排泄など）に重点を置いている点にあります。訓練室で杖で歩く事の出来る方が、病棟の廊下でも杖で歩けるとは限りません。なぜならば、訓練室では、すぐ側にセラピストがいて歩行訓練に邪魔になる物も少なく、患者様は安心して持っている能力を発揮する事が出来ますが（この能力を「できるADL」と言います）、病棟では、さまざまな状況があり、持っている能力を常に充分発揮できる環境とは限りません。ところが、病棟こそ患者様が生活を送る場所ですので、病棟での日常生活動作の訓練が大切となる訳です。この、病棟の中で患者様が「行っている日常生活動作を「しているADL」と言います。私達看護師は、訓練室での「できるADL」に、病棟での「しているADL」を近づける・または一致させるために、アプローチし、支援していく事が大きな役割となります。

患者様の「できるADL」を把握し、「しているADL」を訓練し、生活の幅を広げるためには、医師・看護師・介護福祉士・ソーシャルワーカー・理学療法士・作業療法士・言語療法士・薬剤師・栄養士等から成るチームでの支援が重要です。また、患者様のリハビリへのご理解・ご家族のご理解とサポートが無ければ、目標に向けてのリハビリは難しくなります。そこで、回復期リハ病棟では、月に1度、総合リハビリテーション実施計画書をもとに、現在の状況と次のステップへの目標を、患者様・ご家族と共に共有し、退院の時期が近づきましたら、退院後の生活を安心して過ごせるよう、様々な面から一緒に考え、調整させて頂いております。

私達が患者様のより高い生活の質を考え、支援していくためには、何といたってもチームの連携は欠くことが出来ません。それぞれが専門的な視点を持ち、お互いに細かな連携を取りながら、患者様・ご家族と共に、同じ目線に立ってサポートをさせて頂きたいと考えております。

医療福祉相談室 ソーシャルワーカー 佐々木 琢実

回復期リハ病棟担当ソーシャルワーカーの佐々木です。

当院にはソーシャルワーカーが4名、医療福祉相談室にて相談業務にあたっております。また、当院回復期リハ病棟・療養病棟への入院相談窓口も担当しております。（3名は一般病棟・療養病棟担当）私達ソーシャルワーカーは、患者様・御家族の入院や通院にともなっておこる様々な生活上の心配やお困りの事に福祉的な立場からご相談にのらせていただいております。社会福祉サービス・医療保健サービスなどの社会的なものや、医療費や生活費などの経済的な問題、退院後の生活に対する不安や悩みなどの心理的なものまで、相談内容は実に様々です。例えば、社会的なものとしては在宅生活を支える「介護保険制度」・「身体障害者手帳」等の福祉制度の説明を。経済的なものとしては医療費や生活費に関わる医療保険の「高額療養費支給制度」や「傷病手当金」等の社会保障制度のご案内等を行っています。



私たちソーシャルワーカーが、患者様・ご家族と一緒を考え、問題を解決するためにお手伝いをいたします。

皆様の様々なご相談にのらせていただいておりますので、お気軽にご相談下さい。

## はじめまして！

当院リハビリテーション科は理学療法士13名、作業療法士4名、言語聴覚士1名、助手1名、合計19名で運営しています。今年の8月より加藤・嵯峨野・高畠理学療法士3名と武蔵作業療法士が回復期リハビリテーション病棟（以下、回復期リハ病棟）専従リハスタッフとして勤務し、藤井言語聴覚士が他病棟・外来とを兼務しています。

### ～回復期リハ病棟に入院されると～

病棟専従リハスタッフが様々な検査・測定を行い、患者様の身体機能・精神機能・日常生活動作能力について把握します。その後、生活の場で必要となる心身機能の向上を基本としたりハビリテーションプログラムを個々の患者様に応じて立案し、ご家族・スタッフと共に実施していきます。実際の訓練場所としては、病棟（病室ベッド周囲、廊下、食堂等）・回復期リハ病棟の機能訓練室（30㎡）・1号館2階のリハビリテーション施設（450㎡）・屋外など、多様な病院施設があります。患者様の状態やリハビリテーションプログラムに応じ施設を使い分けることで、集中して訓練に取り組める環境となっています。

医師・看護師・介護福祉士・看護補助者・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・ソーシャルワーカー・薬剤師・栄養士で話し合いの場を頻回に設け、訓練で習得した日常生活能力を実際の病棟生活場面で活かせるようにしています。



退院後の生活状況について患者様・ご家族と話し合い、リハビリテーションプログラムを適宜変更していきます。退院に向け補装具等の作成、福祉機器・器具の紹介、住宅改修（手すりの設置位置や段差解消等）の相談をします。

私達病棟専従リハスタッフは、病棟スタッフと共に患者様の社会復帰がスムーズにできるよう、皆様の希望や要望に応じていきたいと思っています。

## 皆様の声をお聞かせください！！

当院は入院・外来の患者様へのサービスの充実に努めておりますが、お気づきの点がございましたら、ご意見・ご要望をお聞かせください。1号館総合案内、各病棟他数箇所に投書箱を設置しております。いただいたご意見・ご要望は、「医療サービス委員会」にて定期的に検討させていただきます。ご協力よろしくお願い申し上げます。

### 最近の投書より

『障害者用駐車場について』40代 男性他数名の皆様より  
この病院は、障害者用の駐車場が少ないと思います。改善をご検討ください。

#### 『回答』

当院の身障者用駐車場は1号館正面入口の前に設置されております。しかし、従来1台分のみの設定しかなかったため、利用しづらいというご意見をしばしばいただいておりました。

今回、身障者用駐車場を3台に増設いたしました。これで十分な対策がなされたとは言えないかもしれませんが、ご利用いただく皆様の利便性向上のために、今後も取り組んでいきたいと思っております。

また、身障者用駐車場に限らず、「駐車場がいつも混んでいる。」という声も良く耳にします。当院では、長後街道からお入りいただく2号館側に76台、国道467号からお入りいただくライフ側に50台、合計126台分の駐車スペースを確保しておりますが、現在1日平均600台近くの入庫・出庫があり、特に外来診察の患者様が集中する平日午前中は、常にほぼ満車状態です。混雑時には駐車場係に加え、総務課の職員も応援に出て駐車場整理にあっておりますが、許容台数を超えた場合は、ある程度お待ちいただくかなくてはなりません。

患者様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご来院の際にはお時間に余裕を持ってお越しくくださるよう、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

【医療サービス委員会】



# 外来診療予定表

平成16年10月現在

科目	月	火	水	木	金	土	
内科 午前	消化器科	富田 所	藤田 石井	高橋 藤田	藤田	所 石井	高橋 富田
	循環器科	川口(梧) 泰磨	森 後藤	武居	川口(梧) 住田	森	武居 川口(梧)
	呼吸器科			天野			
	糖尿病外来 * 予約制	天門	天門	天門			
内科 午後	消化器科	高橋 石井	富田 所	川名	高橋	藤田 田村(博)	
	循環器科	武居	石上	森	森	武居	
	神経科 * 予約制		鳥家	浅見 (第1・3・5週) 佐藤 (第2・4週)			
	在宅包括医療 入所前健診				深野 分部		

糖尿病外来は予約制の専門外来となっております。受診ご希望の患者様は、初めに一般内科を受診して医師にご相談ください。

外科 午前	一般外科	田村	深野 熊切	鈴木院長 田村	鈴木院長 深野	佐々木	鈴木院長 田村
	大腸肛門科		深野	鈴木院長	鈴木院長		鈴木院長
	がん相談 食道疾患 外来				小泉名誉 院長 第3週は休診		
	一般外科	熊切	川本	【手術】	熊切	川本	
外科 午後	呼吸器外科	熊切			熊切		

形外 成科	午後		広富				
-------	----	--	----	--	--	--	--

4月より形成外科は診察曜日と診察室が変更になっておりますのでご注意ください。

泌尿器科	午前	諏訪	諏訪	神座	諏訪	神座	諏訪 又は神座
	午後	【手術】	神座	神座	諏訪	【検査】	
眼科	午前	永野 仙田	日比	堀 永野	日比	堀 永野	堀 永野
	午後	永野	日比	堀	永野 仙田	仙田	
皮膚科	午前	松田	小原	菅	堤	大岡	
	午後	柳町	小原		堤	大岡	
脳外 神経科	午後		数野			竹本	
ペインクリニック * 予約制	午前		新井		新井	宮下	宮下

整形外科	午前	齊藤副院長 大沢	福田 太田 川口(行)	齊藤副院長	大沢 太田 川口(行)	齊藤副院長 (第4週のみ) 福田 太田	齊藤副院長 大沢 川口(行) (第1・3・5週) 太田 (第2・4週)
	午後 * 予約制	【手術】	【手術】	大沢	【手術】	太田 川口(行)	

整形外科の午後診療は専門外来となっております。予約または救急のみの受付となりますので、ご了承ください。

健康スポンジ部	* 初予約も制	午前			高尾	高尾	
		午後	齊藤副院長 高尾		齊藤副院長 高尾	高尾 (第4・5週) 福田	齊藤副院長 福田

一 受付時間  
 月曜日～金曜日 午前 8:30～11:00 (診療開始 9:00)  
 午後 12:00～3:00 (診療開始 1:30)  
 土曜日 午前 8:30～12:00 (診療開始 9:00)  
 \* 土曜日午後、日曜、祭日、年末年始は休診です。

# シャトルバス時刻表

平成16年10月現在

	上土棚団地行				藤沢湘南台病院行				
	藤沢湘南台病院発	長後駅西口着	蓮光寺着	綾南会館前着	綾南会館前発	蓮光寺発	長後駅西口発	藤沢湘南台病院着	
8	15	22	27	30	8	30	32	37	44
9	45	52	57		9				
10				00	10	00	02	07	14
11					11				
12	15	22	27	30	12	30	32	37	44
13	45	52	57		13				
14				00	14	00	02	07	14


	上飯田・いちよう団地行				藤沢湘南台病院行				
	藤沢湘南台病院発	児童公園前着	いちよう団地着	集会場前着	集会場前発	いちよう団地発	児童公園前発	藤沢湘南台病院着	
7					7	45	48	52	56
8					8				
9	00	04	08	12	9	12	15	19	23
10					10				
11	30	34	38	42	11	42	45	49	53
12					12				
13	00	04	08	12	13	12	15	19	23
14	30	34	38	42	14				

# 同友会ニュース

**ライフ リニューアルオープン!**

最新のトレーニングマシーンを増設しました。運動時の心拍数を元に強度を調節します。目的に合った安全で効果的な運動を実施することができます。ご見学お待ちしております。

TEL. 0466-46-3000 FAX. 0466-46-3077  
 URL <http://www.fj-shonandai.or.jp/life/>  
 E-mail [life@fj-shonandai.or.jp](mailto:life@fj-shonandai.or.jp)  
 営業時間 月～木・土 9:00～22:00  
 日・祝日 11:00～19:00  
 金 休館日




**編集後記** 記録的な猛暑の後には、急に寒くなってきました。朝晩の冷え込みも厳しくなっていますので、風邪にはご注意ください。